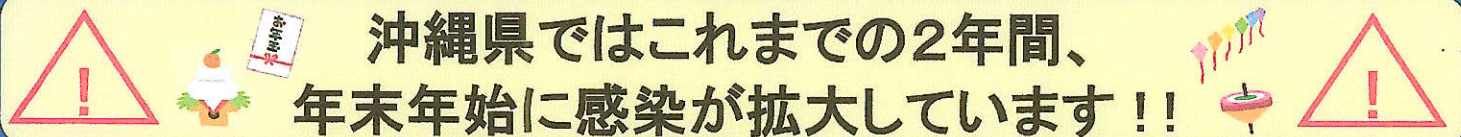


感染拡大を抑制し社会経済活動を継続するための対策期間

【要請期間】 令和4年12月22日(木) ～ 令和5年1月13日(金)

基本的な考え方	感染拡大を抑制し、社会経済活動を継続するため、新型インフルエンザ等対策特別措置法(以下「法」という。)第24条第9項により県民・事業者等に対して必要な協力を要請するとともに、働きかけを行う。
区 域	沖縄県全域
現 況	沖縄県では、11月以降、新規陽性者数の増加が継続しており、地域によっては医療従事者の休業者の増加がみられます。 病床使用率は、12月14日以降、30%台で推移しております。高齢者施設等における療養者数は、12月20日時点で198名となるなど、12月に入り増加しております。 救急の現場に大きな負荷はかかっておりませんが、毎年冬場には、救急受診者が増加する傾向にあり、感染が拡大すると、負荷が増大する懸念があります。
県の方針	警戒レベルを2に引き上げて感染対策とワクチン接種を呼びかける。 また、重症化リスクや症状等に応じた受診の呼びかけを行う。
さらなる感染拡大時(レベル3移行時)の対応	さらに感染が拡大し警戒レベル3に移行した場合は、医療ひっ迫防止対策強化宣言を行い、県民や事業者等に対して医療ひっ迫を防ぐための協力要請・呼びかけを実施する。 【協力要請・呼びかけ例】 ・ 大人数の会食や大規模イベントへの参加は見合わせることを含めて慎重に検討判断する。 ・ 濃厚接触者となった医療従事者が待機期間中であっても抗原定性検査を行い医療に従事できるよう、医療機関においては可能な限り対応する。 ・ 高齢者施設等の利用者に対して一時帰宅時等の節目でのPCR等検査を行う。等

1



感染拡大を抑制し、社会経済活動を継続するため、以下の対策にご協力をお願いします。

1. ワクチンを接種しましょう

- 発症予防・重症化予防を図るため、**ワクチン接種**を検討してください。
- 年末年始に帰省される方、成人式等のイベントに参加される方、受験を控えている方などは、**早め**に**ワクチン接種**すると**安心**です。

県広域ワクチン接種予約はコチラ→



2. 感染対策を心がけましょう

- **3密**を避け、こまめな**換気**、場面に応じた**適切なマスクの着脱**をお願いします。
- できるだけ大人数での会食を控え、**体調が悪い方は参加しない、させない**を徹底してください。
- 年末年始は多くの医療機関が休診となるため、発熱した場合に備え、各家庭で**3日分の食料と抗原検査キット、解熱剤等**を**準備**しましょう。

新型コロナとインフルエンザの同時流行に向けた備え→



3. 軽症の方は、検査キットを活用し、陽性者は自宅療養してください

- **高齢者や妊婦、透析患者**を含めかかりつけ医のいる方は、**かかりつけ医**を利用してください。
- **水分や食事がとれない、ぐったりしている等**の場合には、**県の発熱コールセンター**に相談し、発熱外来、かかりつけ医を受診してください。

※検査キットで陽性の場合は、陽性者登録センターへ登録してください。(登録はQRコードから→)



4. 帰省やイベント参加の際には、体調管理を徹底してください

- 県内に**帰省**される方、**大人数でマスクを外すイベント**に参加される方は、**PCR等検査**で陰性を確認してください。
- できるだけ密集を避け、忘年会など**会食する場面**で**会話する際はマスクを着用**するなど、**感染対策の徹底**をお願いします。

イベントにおけるコロナ対策→



9

コロナかな？ と思ったら

あなたを守り、医療を守るために協力いただきたいこと



沖縄県

新型コロナに感染していないか不安があり、検査を受けたい

症状あり

症状なし

(1)~(2)以外の方

(1)高齢者・妊婦・透析患者
(2)症状がつらく*受診希望の方

陽性者と
接触の可能性あり

陽性者と接触なし

体外診断用医薬品(医療用/一般用)の抗原
検査キットで自己検査



[購入案内はこちら](#)

症状ありの高校生以下が
いるご家庭(RADECO)



[申込WEBサイト](#)

陽性

陰性

Bへ

陽性者登録センター



[案内サイト](#)

Aへ

まずは、かかりつけ医に
相談。相談する医療機関
に迷う場合は、発熱コ
ールセンターに相談。
医療機関に事前に連絡を
入れたうえ受診

発熱コールセンター

098-866-2129

※24時間対応

軽症での救急外来受診は
できるだけ避けて下さい

小児の病院受診
(夜間・休日)

急な子どもの病気対処
に迷う場合は

#8000番に相談



[発熱外来対応
医療機関リスト](#)

陽性

陰性

Aへ

Bへ

接触者PCR検査
センターを受検



[案内サイト](#)

陽性

陰性

Aへ

Bへ

民間検査機関を受検
(一般無料検査)



[PCR/抗原検査が
受けられる民間
検査機関一覧](#)

陽性

陰性

Aへ

Bへ

*「症状がつらい」目安

ぐったりとしている
水分や食事がとれない
顔色が悪い
呼吸が速い・苦しい

自宅療養
のしおり
掲載
サイト▶



子どもの体調
不良時には？
[子どもを見守る
ポイント▶](#)



検査をせずに経過観察している方もこちら

A. 陽性の場合

- 以下の①~④にあてはまる方は、「陽性者登録センター」へ申請すると共に、「自宅療養のしおり」を参考に自宅療養し、療養中の相談事についてはフォローアップシステムをご活用(098-894-8291)下さい。
 - ① 65歳未満、② 入院が不要、
 - ③ 重症化リスクがない(治療薬又は酸素投与の必要がない)、
 - ④ 妊娠していない
- 上記①~④以外の方は、沖縄県コロナ対策本部より届くSMS等の案内に従って療養を行って下さい。

B. 陰性の場合(検査を希望しない方)

感染していても結果が陰性となる場合がありますので、引き続き感染対策にご協力下さい。
急な発熱・筋肉痛等の症状のある方は、インフルエンザ等ほかの疾病の可能性もあります。
かかりつけ医に相談、または人との接触避け自宅で療養を続け、悪化する場合は受診を検討して下さい。

発熱外来医療機関について

▶発熱コールセンター (098-866-2129)